

一般財団法人さっぽろ産業振興財団

令和 8 年 度 事 業 計 画

I 令和 8 年度 事業執行方針

当財団は、中小企業等経営強化法に基づく経営革新等支援機関、また中小企業支援法に基づく指定法人として、市内中小企業の支援を行ってきた実績に加え、札幌市の指定出資団体として、市の産業振興施策に沿いながら、市内の産業振興、中小企業支援に資する各種事業を行ってきた豊富な実績を有する。

令和 8 年度も、「第 2 次札幌市産業振興ビジョン」に掲げる重点分野である「食」「IT」「クリエイティブ」に加え、同ビジョンの横断的戦略に掲げる「経営基盤強化、付加価値・生産性の向上」、「創業促進」、「人材育成」、「海外からの需要獲得」、「企業立地の促進」に関連する様々な事業を展開する。また、札幌市の指定管理施設である「札幌市産業振興センター」及び「札幌市エレクトロニクスセンター」の管理運営では、入居企業への伴走支援、良好な研究開発環境の提供などの事業を展開し、ハード・ソフトの両面から、札幌市の産業振興及び中小企業支援を進めていく。

これらの事業展開に当たっては、内部での連携を密にすることはもちろん、各種の経済団体、支援機関、協力事業者などとのネットワークを十分活用し、企業のニーズ・課題を取りこぼすことなく、切れ目のない支援を展開していく。

1 事業者の付加価値向上、創業促進、人材育成に向けた支援

産業振興センターの「Sapporo Business VILLAGE」入居企業への伴走支援、中小企業支援センターの相談窓口における企業課題への対応、各種セミナーの実施などの取組により、市内事業者の付加価値向上、創業促進、人材育成に向けたきめ細やかな支援を展開する。

2 食・ものづくり産業の振興 及び 関連事業者の商品開発・販路拡大に向けた支援

札幌市を含めた北海道全体の成長を牽引する重要分野として期待される「食」分野については、食関連事業者の輸出力・国際競争力強化のための商品開発、販路拡大に向けた支援を行うほか、道内自治体、各種団体とも連携し、国内外での販路拡大に向けた支援を行う。

ものづくり企業に対しては、製品開発に関する課題解決や販路拡大に向けた支援のほか、ものづくり企業の抱える「人材の確保・定着」といった課題への対応として、企業が行う就業環境の向上に向けた取組への補助などの支援を行う。

3 クリエイティブ産業の振興 及び デザイン活用による事業の高付加価値化

デザイナーの活躍機会の拡大、また市内企業のデザイン活用による高付加価値化を目的に、デザイナーと企業の協業の促進に向けた支援などを行う。

また、コンテンツ産業の活性化に向けた人材育成のほか、映像関連事業者の事業拡大に向けた補助やロケ誘致活動などの取組を行う。

4 I T産業の振興 及び 先端技術の活用による成長支援

エレクトロニクスセンター技術開発室の利用を促進し、企業の良い研究開発環境を提供するほか、市内I T企業によるA I活用、新分野への進出、人材確保に向けた各種支援を行う。また、中小企業のI T利活用やD Xを市内I T企業と連携して推進し、企業の高付加価値化を支援する。

5 企業の海外展開支援 及び 海外企業の誘致による市内産業の活性化

市内企業の海外展開へのニーズに対応すべく、専門家による海外展開への準備段階に応じた支援を行う。また、「札幌海外企業受入ワンストップ窓口（S T E P）」での相談対応や誘致活動、海外企業と地元企業のマッチングなどの取組により、海外企業誘致による市内産業の活性化を促進する。

6 財団の企業支援力・組織力の強化

「さっぽろ産業振興財団運営方針」に基づく部門ごとの重点取組事項の進捗管理のほか、職員の能力向上に資する各種研修などを実施する。

また、施設の活用やホームページの再構築といった組織全体として検討を進めるべき課題に関する取組も進める。

Ⅱ 各拠点別の事業計画

1 産業振興センター（17 事業）

【令和 8 年度予算額：580,300 千円】

(1) 産業振興センター管理運営事業

【令和 8 年度予算額：168,429 千円】

○事業概要：札幌市産業振興センター（市指定管理施設）の管理運営を行う。

○主な事業計画

ア セミナールーム等の各種貸室の利用促進

- ・ 貸室稼働率：80%以上
- ・ 利用者アンケートでの満足度：90%

イ Sapporo Business VILLAGE の入居促進及び入居者支援

- ・ VILLAGE 入居率：80%
- ・ 財団インキュベーションマネージャーによる伴走型支援
- ・ Sapporo Business VILLAGE 起業家ピッチの開催

ウ Sapporo Business HUB の利用促進

- ・ HUB でのイベント開催回数：80 回

(2) 中小企業経営セミナー等事業

【令和 8 年度予算額：10,155 千円】

○事業概要：人材育成・経営課題解決・創業をテーマとした各種セミナーを実施する。

○主な事業計画

- ・ 人材育成セミナー（階層別研修）：13 回実施
- ・ 経営課題解決セミナー（テーマ別研修）：14 回実施
- ・ 創業セミナー：18 回実施

(3) オンライン配信総合サポート事業

【令和 8 年度予算額：1,700 千円】

○事業概要：産業振興センターで開催するセミナー等のオンライン配信サポートを行う。

○主な事業計画

- ・ 配信サポートの実施：20 回

(4) 北大ビジネスインキュベーション支援事業

【令和 8 年度予算額：6,413 千円】

○事業概要：中小機構が運営する「北大ビジネス・スプリング」入居企業への支援を行う。

○主な事業計画

- ・ 入居企業への経営アドバイス、マッチング、情報提供等の実施

(5) スタートアップ創出事業

【令和 8 年度予算額：12,200 千円】

○事業概要：道内で開催するスタートアップカンファレンスへの運営支援のほか、道内スタートアップの海外進出に向けた支援などを行う。

○主な事業計画

- ア SHAKE H（スタートアップカンファレンス）の運営支援等
- イ 札幌・北海道のスタートアップの海外進出に向けた支援
- ウ Sapporo Business VILLAGE 入居企業への各種支援

(6) 海外企業等受入支援事業 【令和8年度予算額： 60,070 千円】

○事業概要：海外企業の誘致促進を目的に設置している「札幌海外企業受入ワンストップ窓口（STEP）」の運営を行う。

○主な事業計画

- ア 札幌海外企業受入ワンストップ窓口（STEP）の運営
 - ・ 札幌進出を検討する海外企業からの相談受付：50 件
 - ・ ビザや法人登記等の各種行政手続の支援：20 件
 - ・ 海外企業との協業を希望する地元企業とのビジネスマッチング：随時
 - ・ 海外展示会への出展、現地経済団体等との協業による誘致活動：4 回

(7) 海外展開支援事業 【令和8年度予算額： 51,000 千円】

○事業概要：市内企業の海外展開支援を目的に、企業の海外展開フェーズに応じた専門家による各種支援を実施する。

○主な事業計画

- ア 海外展開の専門家によるコンサルティング支援：54 件
 - ① アクションプラン支援：21 件
 - ② ヒアリング調査：12 件
 - ③ 商談支援：9 件
 - ④ スポット型相談：12 件
- イ その他、各種プロモーション活動

(8) 未来牽引企業創出事業 【令和8年度予算額： 23,280 千円】

○事業概要：将来的に「札幌を牽引する企業」となることを目指す企業への集中支援を行うための事務局機能を提供する。

○主な事業計画

- ・ 認定企業にかかる審査会の開催（追加認定審査会、更新審査会、卒業審査会）
- ・ 認定企業への相談対応、広報支援など
- ・ 認定企業間のコミュニティ形成を目的としたイベントの実施：3 回
- ・ 認定企業に対する、参画事業者や支援機関と連携した伴走支援の実施
- ・ 目標達成企業のための表彰式の開催
- ・ 卒業企業をロールモデルとした市内企業に向けた発信

(9) 札幌SDGs企業登録・認証制度運営事業 【令和8年度予算額： 12,411 千円】

○事業概要：登録・認証制度の運営のほか、SDGsに取り組む企業の持続可能な企業活動を支援すべく、登録・認証企業の効果的な発信や事業拡大のための支援を行う。

○主な事業計画

ア 登録企業の公募

- ・ SDGs登録企業の公募：2回
- ・ 制度説明会の開催：1回

イ ロールモデル企業の取組発信による普及事業

- ・ SDGs認証企業・登録企業の広報支援（展示会出展等）
- ・ SDGs認証企業の事例集等作成：1回
- ・ 勉強会及び交流イベントの開催：1回

ウ 登録・認証制度の運営

- ・ 登録・認証企業の申請内容の進捗確認、取組分析
- ・ 登録・認証企業への情報発信

(10) 食の輸出力強化支援事業 【令和8年度予算額： 73,000 千円】

○事業概要：市内食関連事業者の輸出力・国際競争力強化を目的とした補助制度、マーケティング支援などの取組を実施する。

○主な事業計画

ア 海外市場向け商品開発補助金：7件程度

イ マーケティング支援・専門家派遣

- ・ T r e m a レポート（世界の食品データベースを活用した情報提供）
：申込レポート：30件、情報解説：20件、定期レポート12件
- ・ T r e m a カレッジ（海外市場向けの商品開発、海外市場理解のための勉強会）
：5回程度
- ・ 専門家派遣（ワンデイ・コンサルティング）：15件

ウ 財団コーディネーターによる支援活動

- ・ 企業訪問による相談対応：訪問社数650社、相談件数500件
- ・ 国内外での商談会開催による海外販路拡大支援：12件 など

(11) コミュニティ海外展開事業 【令和8年度予算額： 16,428 千円】

○事業概要：「北海道の食」ブランドの確立に向け、道内の食品製造事業者によるコミュニティを構築するほか、海外バイヤーと協働した販路拡大支援を行う。

○主な事業計画

ア コミュニティ構築（Our Best Foods From Sapporo 通称「アワベス」）

- ・ 海外展開に必要な知識、課題、経験等を、事業者相互で共有する自律的プラ

ットフォームの構築

- ・ 札幌を拠点とした、市内及び道内地域の食関連事業者との連携強化
- イ 海外の現地バイヤーと協働した販路開拓支援
- ・ テスト販売の実施

(12) 道内連携販路拡大支援事業 【令和8年度予算額： 2,400 千円】

○事業概要：道内の自治体・各種団体と「北海道の食」のネットワークを構築し、互いに連携した販路拡大支援を行う。

○主な事業計画

- ・ 国内商談会（旭川市及び道北企業・函館市及び道南企業）の開催：3回
- ・ 海外販路拡大に向けた支援：10回程度

(13) 製品開発等ハンズオン支援事業 【令和8年度予算額： 2,848 千円】

○事業概要：企業の製品開発に関する多岐にわたる課題解決のため、専門家派遣などの各種支援を行う。

○主な事業計画

- ア 製品開発等セミナー、ワークショップ等：5回程度
- イ 専門家派遣（ワンデイ・コンサルティング）：5社×6回程度
- ウ 展示会（ビジネス EXPO）への出展支援：3社
- エ ものづくりコミュニティ構築に関わるWS、勉強会、情報交流会等：4回程度

(14) 小規模企業向け製品開発・販路拡大支援事業 【令和8年度予算額： 22,895 千円】

○事業概要：小規模ものづくり企業の製品開発や販路拡大のための補助制度を実施する。

○主な事業計画

- ア 製品開発・販路拡大のための補助：8件程度
- イ ものづくりコーディネーターによる企業訪問
- ウ 採択先・過去採択先のフォローアップ

(15) ものづくり企業就業環境向上支援事業 【令和8年度予算額： 22,071 千円】

○事業概要：ものづくり企業の就業環境向上に向けた取組への補助制度を実施する。

○主な事業計画

- ア ものづくり企業の就業環境向上に係る補助制度の実施：8件程度
- イ ものづくりコーディネーターによる企業訪問
- ウ 採択先・過去採択先のフォローアップ

(16) デザイン産業振興事業

【令和8年度予算額： 25,000 千円】

○事業概要：デザイナー等の活躍機会の拡大と、デザイン活用による幅広い産業の高付加価値化を目的に、市内企業のデザイン活用の促進、デザイナーと企業の協業の推進などの取組を行う。

○主な事業計画

ア さっぽろデザインブリッジ

- ・ プログラムの実施回数：4 回程度

イ デザイナー等による作品展示・企業のデザイン活用の事例発表：2 回程度

ウ デザイン活用促進補助金：4 件程度

エ S E S S A

- ・ プログラムの実施回数：10 回程度

オ 関係団体との連携

- ・ SMF との連携イベント：2 回

カ ウェブコンテンツ等による情報発信：5 回程度

(17) コンテンツ産業振興事業

【令和8年度予算額： 70,000 千円】

○事業概要：市内コンテンツ産業の活性化に向けた人材育成のほか、市内映像関連企業の事業拡大に向けたロケ誘致活動などを実施する。

○主な事業計画

ア C G ・アニメ人材雇用促進事業

- ・ C G ・アニメ業界への就職を目指す学生向けの特別授業等
- ・ 子ども向けのアニメーション制作ワークショップ

イ 実写作品の制作に携わる人向けのセミナー等

- ・ 市内映像制作事業者向けのセミナー・ワークショップ
- ・ 学生向け映像業界研究セミナー
- ・ 札幌映像撮影コーディネーター勉強会

ウ 地域資源映像化補助金：2 件程度

エ オリジナルコンテンツ制作（I P）補助金：4 件程度

オ フィルムコミッション活動（ロケーション撮影の誘致活動など）

2 中小企業支援センター（1事業）

【令和8年度予算額： 47,402 千円】

(1) 中小企業支援センター事業

【令和8年度予算額： 47,402 千円】

○事業概要：各種相談窓口において幅広く企業等への相談対応を行うほか、企業等のニーズに合わせた事後フォローアップ等の各種支援を行う。

○主な事業計画

ア 各種相談窓口における幅広い相談対応

- ① 通常相談窓口（創業・経営・補助金相談など）
- ② 融資相談対応

- ・ セーフティネット保証制度に係る認定申請受付
- ・ 創業・雇用創出支援資金の事業計画策定サポート：25 件
- ③ さっぽろ創業支援プラザ（札幌市「特定創業支援等事業」に係る相談窓口）
 - ・ 札幌市特定創業支援等事業証明書発行に係る受付・交付事務
- ④ 中小企業診断士・社会保険労務士・司法書士相談窓口
- ⑤ 女性起業家向け相談窓口
- ⑥ 人材確保・労務関連相談窓口
 - （札幌市働き方改革・人材確保サポートセンターと連携）
- イ 企業のニーズに合わせた各種支援
 - ① 企業訪問等による事後フォローアップ：150 件
 - ② 専門家の派遣（ワンデイ・コンサルティング）：5 社
 - ③ 事業承継に係る相談業務

3 エレクトロニクスセンター（7 事業） 【令和 8 年度予算額：276,604 千円】

- (1) エレクトロニクスセンター管理運営事業 【令和 8 年度予算額：83,647 千円】
- (2) 技術開発室支援事業 【令和 8 年度予算額：48,903 千円】

○事業概要：札幌市エレクトロニクスセンター（市指定管理施設）の管理運営及び同センター内の技術開発室の管理運営を行う。

○主な事業計画

ア エレクトロニクスセンターの利用促進

イ 技術開発室入居者の発掘

(3) ITイノベーション推進事業 【令和 8 年度予算額：92,150 千円】

○事業概要：市内 IT 企業の AI 活用の促進、新分野への進出機会創出に向けた支援などを行う。

○主な事業計画・目標

ア AI 人材育成講座（JDLE 資格チャレンジ）

- ・ 20 名～25 名を公募予定。本試験合格に向けた支援を実施。

イ 札幌 AI 道場

- ・ 課題提供企業：5 社程度

ウ 市内 IT 事業者の次世代サービスへの進出機会拡大に向けた活動

- ・ 宇宙・半導体分野への進出機会拡大
勉強会・セミナー・交流イベント：5 回程度
- ・ 先端技術を活用した次世代コンテンツへの進出機会拡大
市内 IT 企業による体験型展示会：1 回

エ 首都圏における展示会出展支援など（市内 IT 企業の PR）

- ・ 首都圏における IT 展示会への出展支援：5 社
- ・ 展示会出展支援補助金：4 件

- ・ 市内 I T 産業の P R イベント：3 回程度
- オ デジタル・イノベーション創出補助金：6 件程度

(4) I T 人材確保育成事業 【令和 8 年度予算額： 23,600 千円】

○事業概要：市内 I T 企業の人材獲得に向けた各種支援を行う。

○主な事業計画

ア 市内 I T 企業の採用力強化に向けた支援

- ・ セミナーの開催、採用担当者による交流会などの実施

イ Sapporo Engineer Base

- ・ エンジニアコミュニティへの支援
- ・ エンジニア向け就職促進イベントの開催

ウ 学生を対象とした就職促進活動

- ・ Sapporo IT CAMP (I T エンジニア体験イベント)：2 回

(5) 中小企業 D X 推進事業 【令和 8 年度予算額： 22,840 千円】

○事業概要：市内 I T 企業と連携し、中小企業の I T 利活用と D X 推進を支援する。

○主な事業計画

ア D X ビジネスマッチング

- ・ 中小企業と市内 I T 企業とのマッチング：2 回 (2 分野)
- ・ 市内 I T 企業の展示会出展支援：1 回

イ 中小企業向け D X ハンズオン

- ・ 中小企業の D X 推進のための伴走型支援 (支援企業 15 社程度)

ウ 中小企業の D X 推進に向けた情報発信

- ・ さっぽろ D X イノベーションセミナー：1 回

(6) I T 産業活性化支援事業 【令和 8 年度予算額： 2,214 千円】

○事業概要：市内 I T 産業の活性化のための各種取組を行う。

○主な事業計画

ア ゲームを切り口とした体験型のプログラミングワークショップの開催

イ I T 業界と関連性の高い先進的技術等を紹介するセミナーの開催

ウ 札幌市エレクトロニクスセンター40 周年記念に関する事業

(7) I C T 活用プラットフォーム関連事業 【令和 8 年度予算額： 3,250 千円】

○事業概要：民間事業者等によるデータ利活用を促進すべく、「さっぽろ圏データ取引市場」の機能強化に向けた取組を行う。

○主な事業計画

- ・ データの利活用促進、データの取引事例創出を図るためのセミナー等の実施

4 財団プロジェクト（１事業）

【令和８年度予算額： 3,000 千円】

(1) 財団プロジェクト推進事業

【令和８年度予算額： 3,000 千円】

○事業概要：財団の組織力強化、企業支援力強化に向けた各種取組を行う。

○主な事業計画

ア 財団運営方針に基づく重点取組事項の進捗管理

イ 「支援会議」の定期開催を通じた情報共有と企業支援事例の共有

ウ 各種研修（企業支援力強化、内部事務手続、各種規程など）の実施

エ 産業振興センター施設活用に関する検討

オ 財団ホームページの再構築

令和8年度 収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位：千円)

項 目	法人会計配賦前			備 考
	予算額 ア	前年度予算額 イ	増 減 ア－イ	
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産受取利息	373	373	0	
特定資産受取利息	110	38	72	
産業振興センター事業収益	584,414	625,032	△ 40,618	
産業振興センター管理運営事業収益	168,511	169,219	△ 708	
中小企業経営セミナー等事業収益	10,155	17,263	△ 7,108	事業内容の一部縮小
オンライン配信総合サポート事業収益	1,800	2,700	△ 900	
北大ビジネスインキュベーション支援事業収益	6,413	5,790	623	
スタートアップ創出事業収益	12,200	12,200	0	
海外企業等受入支援事業収益	60,070	60,070	0	
海外展開支援事業収益	51,000	51,000	0	
未来牽引企業創出事業収益	26,923	26,988	△ 65	
札幌SDG s 企業登録・認証制度運営事業収益	12,700	18,684	△ 5,984	同上
食の輸出力強化支援事業収益	73,000	93,000	△ 20,000	同上
コミュニティ海外展開事業収益	15,177	14,919	258	
道内連携販路拡大支援事業収益	3,651	4,009	△ 358	
製品開発等ハンズオン支援事業収益	2,848	3,800	△ 952	
小規模企業向け製品開発・販路拡大支援事業収益	22,895	22,040	855	
ものづくり企業就業環境向上事業収益	22,071	24,550	△ 2,479	同上
デザイン産業振興事業収益	25,000	29,000	△ 4,000	同上
コンテンツ産業振興事業収益	70,000	69,800	200	
中小企業支援センター事業収益	48,360	47,000	1,360	
中小企業支援センター事業収益	48,360	47,000	1,360	
エレクトロニクスセンター事業収益	305,904	344,855	△ 38,951	
エレクトロニクスセンター管理運営事業収益	74,507	75,093	△ 586	
技術開発室支援事業収益	89,557	90,029	△ 472	
I Tイノベーション推進事業収益	92,150	91,383	767	
I T人材確保育成事業収益	23,600	33,000	△ 9,400	同上
中小企業D X推進事業収益	22,840	49,850	△ 27,010	同上
I C T活用プラットフォーム関連事業収益	3,250	5,500	△ 2,250	
財団プロジェクト推進事業費収益	3,000	3,000	0	
財団プロジェクト推進事業収益	3,000	3,000	0	
管理費収益	44,994	44,994	0	
本部管理費収益	44,994	44,994	0	
雑収益	1,090	900	190	
雑収益	1,090	900	190	
経常収益 計	988,245	1,066,192	△ 77,947	

受取補助金等は各事業の収益に含めて表している。

なお、受取補助金等の額は次のとおり。

- ・ 受取国庫補助金 13,877
- ・ 受取地方公共団体補助金 533,317

(単位：千円)

事業	法人会計配賦前			備考
	予算額 ア	前年度予算額 イ	増 減 ア－イ	
(2) 経常費用				
産業振興センター事業費	580,300	612,911	△ 32,611	
産業振興センター管理運営事業費	168,429	163,705	4,724	
中小企業経営セミナー等事業費	10,155	17,263	△ 7,108	事業内容の一部縮小
オンライン配信総合サポート事業費	1,700	2,640	△ 940	
北大ビジネスインキュベーション支援事業費	6,413	5,576	837	
スタートアップ創出事業費	12,200	12,200	0	
海外企業等受入支援事業費	60,070	60,070	0	
海外展開支援事業費	51,000	51,000	0	
未来牽引企業創出事業費	23,280	23,161	119	
札幌SDGs企業登録・認証制度運営事業費	12,411	16,178	△ 3,767	同上
食の輸出力強化支援事業費	73,000	93,000	△ 20,000	同上
コミュニティ海外展開事業費	16,428	16,428	0	
道内連携販路拡大支援事業費	2,400	2,500	△ 100	
製品開発等ハンズオン支援事業費	2,848	3,800	△ 952	
小規模企業向け製品開発・販路拡大支援事業費	22,895	22,040	855	
ものづくり企業就業環境向上事業費	22,071	24,550	△ 2,479	同上
デザイン産業振興事業費	25,000	29,000	△ 4,000	同上
コンテンツ産業振興事業費	70,000	69,800	200	
中小企業支援センター事業費	47,402	45,056	2,346	
中小企業支援センター事業費	47,402	45,056	2,346	
エレクトロニクスセンター事業費	276,604	316,787	△ 40,183	
エレクトロニクスセンター管理運営事業費	83,647	82,555	1,092	
技術開発室支援事業費	48,903	48,684	219	
ITイノベーション推進事業費	92,150	91,383	767	
IT人材確保育成事業費	23,600	36,918	△ 13,318	同上
中小企業DX推進事業費	22,840	49,850	△ 27,010	同上
IT産業活性化支援事業費	2,214	1,897	317	
ICT活用プラットフォーム関連事業費	3,250	5,500	△ 2,250	
財団プロジェクト推進事業費	3,000	3,000	0	
財団プロジェクト推進事業費	3,000	3,000	0	
管理費	82,937	88,278	△ 5,341	
財団管理費	10,328	11,871	△ 1,543	
本部管理費	45,409	46,259	△ 850	
市派遣職員人件費等	27,200	30,148	△ 2,948	
経常費用 計	990,243	1,066,032	△ 75,789	
当期経常増減額	△ 1,998	160	△ 2,158	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0		
経常外収益 計	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0		
経常外費用 計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,998	160	△ 2,158	
法人税・住民税及び事業税	70	102	△ 32	
当期一般正味財産増減額	△ 2,068	58	△ 2,126	
一般正味財産期首残高	215,120	212,455	2,665	
一般正味財産期末残高	213,052	212,513	539	

(単位：千円)

事 業	法人会計配賦前			備 考
	予算額 ア	前年度予算額 イ	増 減 アーイ	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息	199	199	0	
一般正味財産への振替額	△ 199	△ 199	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	16,000	16,000	0	
指定正味財産期末残高	16,000	16,000	0	
III 正味財産増減の部				
当期正味財産増減額	△ 2,068	58	△ 2,126	
正味財産期首残高	231,120	228,455	2,665	
正味財産期末残高	229,052	228,513	539	